

答申の作成に向けて協議を深める

1 第8回宇陀市学校適正化推進委員会を開催しました！

令和5年5月23日（火）に市役所大会議室において、第8回宇陀市学校適正化推進委員会を開催しました。

今回は、小中一貫教育などについて先進事例の発表を聴き、委員間の情報共有を行った上で、前回の推進委員会で決定したイの案（4地域に小中一貫校）を基本として、答申に向けて教育の内容や学校選択制について、話し合いを行いました。

2 委員会での報告

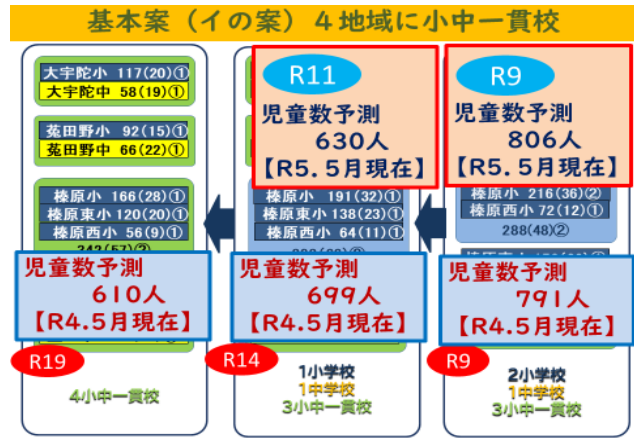
(1) 小学校の児童数予測について

宇陀市内小学校の児童数予測（令和11年度）

○ 令和5年5月現在の住民基本台帳に基づき、昨年度（令和4年度）生まれた子どもが小学校1年生時の児童数は**630人**になる。

小学校 入学年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度 令和4年度 生まれ	全校 児童数
大宇陀小	24	20	27	17	11	11	110
菟田野小	23	24	16	17	17	17	114
榛原小	36	34	31	24	23	10	158
榛原東小	22	36	19	25	13	10	125
榛原西小	13	10	15	8	11	5	62
室生小	17	8	9	8	12	7	61
合計	135	132	117	99	87	60	630

(6年生) (5年生) (4年生) (3年生) (2年生) (1年生)



事務局から令和4年度に生まれた子ども達が小学校に入学したときに、各学校の児童数がどうなるのか資料提供がありました。その内容から、委員会の協議がスタートした当初に提示された予測資料よりも更に減少が進んでいることを確認しました。

(2) 吉野町における小中一貫教育について

令和4年4月から小中一貫教育校がスタートした吉野町の一貫校に至る経緯、現在学校で行われている教育の内容や学校で暮らす子ども達の様子、更に教師や保護者が一貫教育に変わったことで現在感じられていることなどについて、吉野町教育委員会事務局の山本指導主事からお話を聞かせてもらいました。

(3) エストニア訪問について

教育長より4月中旬に約1週間、北欧の国エストニアで幼稚園・小中学校・高校の教育について視察を行ってきたことについての報告がありました。エストニアの学校では、アントレプレナーシップ（起業家精神）教育が盛んに行われ、自ら課題を発見し、自分ごととして捉えて解決する能力、常識に捉われずに新しいものを生み出そうという姿勢で教育が行われており、市の教育に参考に出来る点が多くあったと報告を受けました。



3 委員から出された意見と決定したこと

- ・学校選択制を導入するためにも各学校に特徴がないと駄目だと考える。学校選択制があることは市の魅力につながり、移住者も期待できる。
- ・特色のある教育について話をする 것도大切だが、まず市全体の学校の枠組みをどのようにするのかをしっかりと話し合う必要がある。
- ・複合施設も視野に入れて、小さいからこそ出来る学校作りを大切にしたい。
- ・総論として全ての学校に選択制を導入するのは賛成だが、各論、例えば通学の問題や児童生徒数の長期的な把握など実現するためには、かなり高いハードルがあるように思う。
- ・人口減の状況から、将来にわたって4つの地域に小中一貫校を残すことは難しいと思う。
- ・各地域に学校を残すとなった場合、子どもやクラスの数に大きな差が生じることが考えられるので、そのようなことが無いような配慮は必要。
- ・特色ある学校作りのために新しいことを取り入れることは非常に難しい側面もある。学校では限られた時間の中で最低限習得してもらおうやるべきことが決まっている。
- ・適正化により学校が統合されることになった場合、短期間に学校が変わることを経験する子どもが出てくるため、時期については慎重に協議をしてもらいたい。

各委員から以上のような意見が出され、答申作成に向けて議論が交わされました。次回の委員会では答申の骨子についてより深く具体的に協議していくために、次の委員会が開催されるまでに委員それぞれが考える特色のある学校や適正化のスケジュール案について資料を提出し、その内容を事前に確認した上で、より具体的な答申の中身「適正化の具体的な在り方」、「適正化により充実を期待する教育内容」について協議していくことを確認しました。

4 次回委員会のお知らせ

次回、第9回宇陀市学校適正化推進委員会は、令和5年8月8日（火）に宇陀市役所4階大会議室にて行う予定です。推進委員会に対するご意見は、郵送またはメールでお寄せください。（電話でのご意見は控えていただきますよう、お願いいたします。）なお、ご意見は市民からのものであることを確認するため、必ずご住所とお名前をフルネームで明記してください。会議の中では、お寄せいただいたご意見は匿名で取り扱わせていただきます。

郵送の場合：〒633-0292 奈良県宇陀市榛原下井足 17 番地の 3
宇陀市教育委員会事務局 教育総務課 宛
メールの場合： soumu-tekisei@city.uda.lg.jp



※会議の詳細については右のQRコードまたは「宇陀市学校適正化」で検索して市のホームページをご覧ください。

